

事務局説明資料

Society5.0時代のデジタル・ガバナンス検討会の検討内容

- 今回は、WGの内容報告とデジタルガバナンス・コードの内容及び普及等に関する事項の討議を想定。

■ 検討の経緯

- 第1回（1月）、第2回（2月）
 - デジタルガバナンス・コードの策定
 - 新型コロナウイルス感染症が深刻化、緊急事態宣言等により、検討がストップ
- 中間とりまとめ（5月）
 - デジタルガバナンス・コードの一部（（1）基本的事項）を公表。指針、認定基準（DX認定）を公表
- 第3回（7月）
 - 新型コロナウイルス感染症を踏まえた内容の討議、WGへのタスクアウト（DX認定のガイダンス、銘柄基準検討）
- 第4回（10月）
 - WGの（ガイダンス、銘柄基準検討）内容報告、デジタルガバナンス・コードの内容及び普及等に関する事項
※WGへのタスクアウト等も視野に入れる
- 第5回（2～3月頃）
 - 第4回終了時～第5回までに検討したことの報告、デジタルガバナンス・コードの今後の修正方針等についての取り決め

第3回→第4回検討会までに検討したこと

- 以下2つのWGを開催し、内容を検討。

1. ガイダンス策定WG

- (1) 基本的事項に基づき、DX認定（情報処理の促進に関する法律の一部を改正する法律に基づく認定）の申請についてを分かりやすく解説

2. 銘柄基準検討WG

- 銘柄の基準策定を通じて、(2) 望ましい方向性と(3) 取組例に反映



ガイダンス策定WGの検討結果

- ガイダンスWGの検討概要は資料4、ガイダンス資料案は資料5、申請チェックシートは資料6に記載。

検討結果のポイント

- デジタルガバナンス・コードとDX認定制度との関係を明記
- 「DX-Ready」の定義を記述
- DX認定取得のために必要となるプロセスのイメージ（ユーザージャーニーマップ）を掲載
- 認定申請書の各設問に関する確認事項をガイダンス資料に掲載。その際、省令の認定基準を過不足無く満たし、かつできるだけシンプルで分かりやすい内容とした
- ガイダンス資料中の専門用語について、用語集で解説
- 上記確認事項に沿って企業が申請チェックシートを作成し、申請書とあわせて提出することとした。その上で、申請書は認定取得後に公開、チェックシートは非公開、といった取扱いに決定
- 紙の認定証を廃止することで、認定プロセス全体を電子化

銘柄基準検討WGの検討結果

- 銘柄基準WGの成果報告は資料7、一次評価項目案は資料8、二次評価回答様式案は資料9に記載。
- 評価の段階
 - － 例年通り2段階評価とする
- 一次評価
 - － DX銘柄2020をベースとしつつ（＝デジタルガバナンス・コードの項立てと同じ）、重複等もの観点から評価表を見直し（設問数が38問→33問となった）
- 二次評価
 - － 「企業価値貢献」「DX実現能力」に区分。デジタルガバナンス・コードの項立てと連動しつつ、評価の着眼点を明記
- DX注目企業の考え方
 - － 「企業価値貢献」に着目して選定
- 業種について
 - － 1業種1銘柄選定を前提としつつ、業種に関わらない銘柄も選定
- 時事的な設問
 - － 通常の審査と切り離し、銘柄2021は新型コロナウイルス感染症対応の設問を新設 ※恒久的な設問ではなく、時限的な設問と想定

デジタルガバナンス・コード（案）

- 今までの討議結果を踏まえ、以下のロジックでデジタルガバナンス・コード案を策定。詳細は資料10に記載。

デジタルガバナンス・コード策定にあたってのロジック

前文

第2回Society5.0時代のデジタル・ガバナンス検討会時の記載内容

（1）基本的事項 ①柱となる考え方 ②認定基準

→Society5.0時代のデジタル・ガバナンス検討会の「中間とりまとめ」の内容を記載
（ガイダンスWGを踏まえ、一部修正）

（2）望ましい方向性

→銘柄評価基準検討WGの二次評価の着眼点を記載

（3）取組例

→銘柄評価基準検討WGの一次評価の項目を記載

製造業におけるリファレンスケース

- 製造業のリファレンスケースについて、詳細は資料11に記載。

詳細は資料11に記載

本日討議したい内容

- 以下の3点について討議を予定。

1. 2つのWGの内容についての承認

2. 今回提示したデジタルガバナンス・コードについて

※反映できるものは反映し、検討するものは第5回までの間に検討させていただきます

3. デジタルガバナンス・コードの内容拡充及び普及の方向性について

例：中小企業のリファレンスガイド、優良事例集

製造業以外の業種別リファレンスガイドの策定

デジタルガバナンス・コードの国際対応

デジタルガバナンス・コードを普及させるための仕掛け 等

今後のスケジュール

- 本日の討議内容を踏まえ、第5回検討会までに、デジタルガバナンス・コードの内容拡充及び普及に関することを推進。

- 第5回検討会では、「第4回終了時～第5回までに検討したことの報告、デジタルガバナンス・コードの今後の修正方針等についての取り決め」を行う予定。

本日

2月～3月頃

第4回 検討会

第5回 検討会

- 【第4回～第5回までに行う各種検討事項（案）】
- デジタルガバナンス・コードの内容拡充及び普及に関すること
- 中小企業のリファレンスガイド、優良事例集
 - 製造業以外の業種別リファレンスガイドの策定
 - デジタルガバナンス・コードの国際対応
 - デジタルガバナンス・コードを普及させるための仕掛け 等
- ※項目については、案です。本日の討議で項目の洗い出しを行います
- ※本日の討議を踏まえ、優先順位をつけて実施予定です
- ※内容によっては、WGの開催も含めて考えています